

様式第9号（第5条関係）
議員に係る政務活動費収支報告書

政務活動費収支報告書

令和8年3月31日

庄原市議会議長 桂藤 和夫 様

議員名 松森 潤平

庄原市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり
令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 (単位：円)

科 目	決 算 額	摘 要
政務活動費	330,000	5/20：150,000円 10/20：180,000円

2 支 出 (単位：円)

科 目	決 算 額	摘 要
研究研修費	137,556	
調査旅費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
広聴費		
計	137,556	

3 収支差引額 192,444円

4 事業の成果

【第17回自治創造学会】

二元代表制の再考やAIによる意見集約を通じ、住民・行政・議会が一体となる統治体制を模索。また、JICA連携によるインバウンド推進や、災害時の情報共有システム強化、職員の業務改善を具体施策として成果とする。

【地方議員研修会】

地方自治法が定める必置の議事機関として、議会はロジックと根拠に基づく一般質問で首長を監視・牽制する。一方、与党は市長の政策を支え、予算等の重要議案を可決へ導くことで、実質的な政策決定を担う役割を果たすなど、議員としての基礎知識の向上を成果とする。